



竜門峡と勝沼ぶどうの里ウォーク

2014.09.21 12km

コース

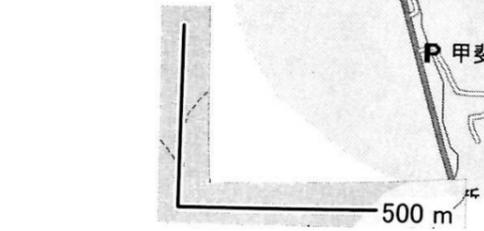
往路(バス) 富士宮駅南口 == 甲府南IC == 釈迦堂PA(WC) == 勝沼IC == 竜門峡入口(WC)
7:00 8:25~40

ウォーク 竜門峡入口...日川溪谷(竜門峡)...栖雲寺(WC) == バス移動 ==
9:30 11:00
勝沼ぶどうの丘(昼食・WC)...勝沼ぶどう郷駅...大日影トンネル遊歩道出口(WC)
11:50~13:00 13:30 14:00~10
...大善寺...勝沼氏館跡...金盛園(ゴール・WC)
14:35 15:20~16:00

復路(バス) 金盛園 == 勝沼IC == 甲府南IC == 朝霧道の駅(WC) == 富士宮駅南口
16:00 17:30 18:00

栖雲寺
臨済宗建長寺派の寺院で山号を天目山という。南北朝時代の貞和4年(1348年)業海本浄を開山として創建された。開基は甲斐国主の武田信満公で、往時は中部地方における幻住派の拠点として、また戦国の大雄武田家の菩提寺として大いに繁栄した。勝頼公の敗北後は、織田家の兵火で殿堂を焼失したが、徳川家康が寺領を寄付した為に旧観を取り戻した。県指定史跡の石庭は当時多くの修行僧が坐禅を組んだ禅庭として伝わり、秋には見事な紅葉が見られる。
蕎麦は初め、実を粉にして食べるそばがき、そば餅として食べられており、今の様な細く切って茹でた蕎麦(蕎麦切り)はなかった。蕎麦切り発祥の地は、ここ天目山栖雲寺である。尾張藩士で国学者の天野信景が江戸の元禄年間に出した雑録「塩尻」の宝永年間の条で「蕎麦切りは甲州よりはじまる。初め天目山参詣多かりし時、所民参詣の諸人に食を売るに米麦の少なかりし故、そばをねりて旅籠とせしに、其後うどんを学んで今のそば切りとはなりし、と信濃人のかたりし」と記述されている。栖雲寺のある木賊(とくさ)地区は現在でもそうだが米は採れない。当時も米麦は少なかった為に、うどんに学んで蕎麦切りを作って参拝の方々に食べさせていたのだろう。境内には蕎麦切り発祥の地の碑がある。

大日影トンネル遊歩道
明治36年から平成9年まで中央本線下り線として使用されていたトンネルを遊歩道として整備。トンネル内には鉄道標識・待機所・水路が当時のまま残されている。壁面や天井には昭和6年に電化されるまで走っていた蒸気機関車の煙突から排煙された煤が黒く付着している。



勝沼氏館跡
武田信玄の父、信虎の弟、勝沼信友と子信元二代の武将として活躍した武田親族衆。館跡は戦国時代の武田武将の暮らしが明らかに国指定史跡として保存され史跡公園として公開されている。

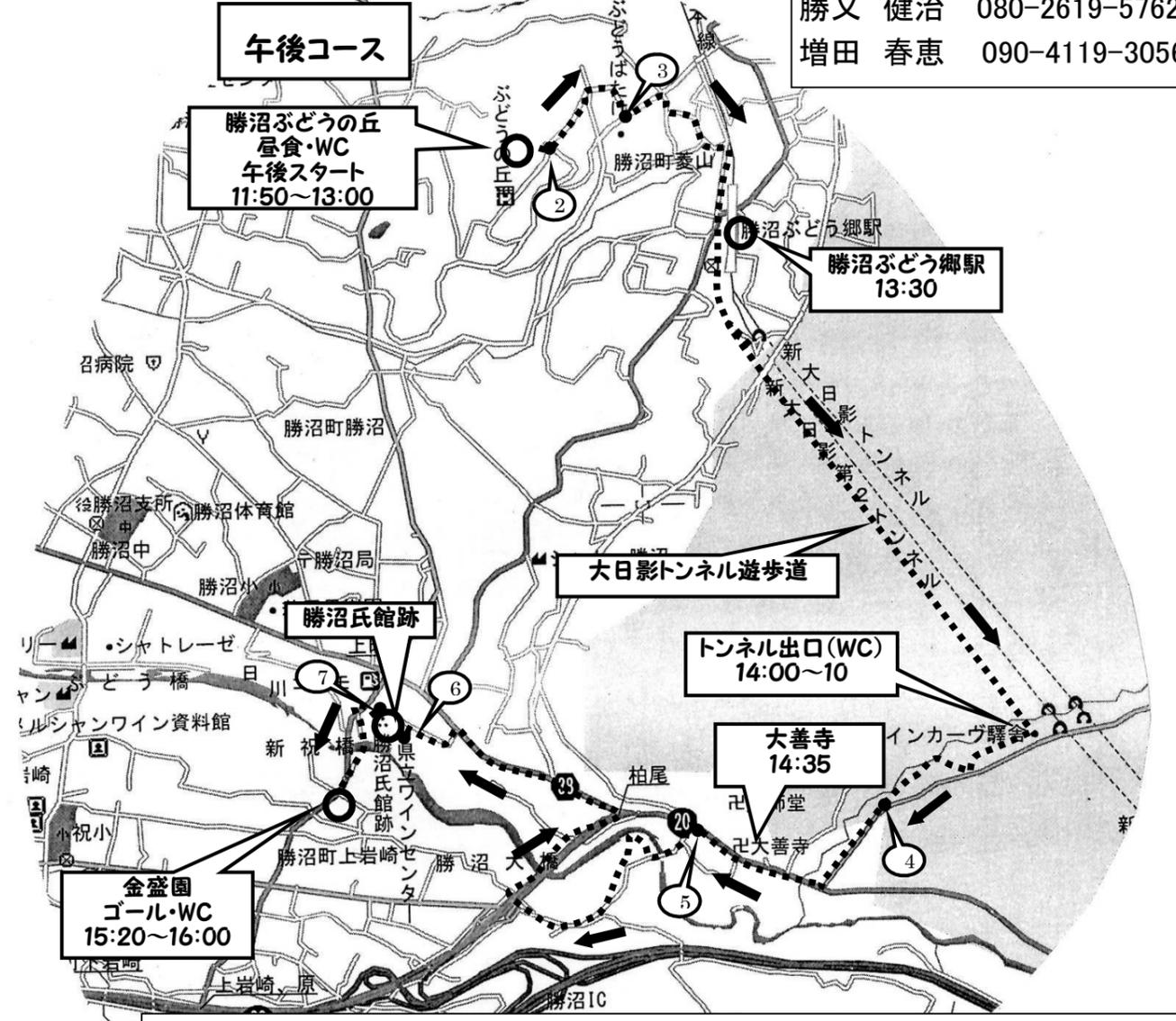
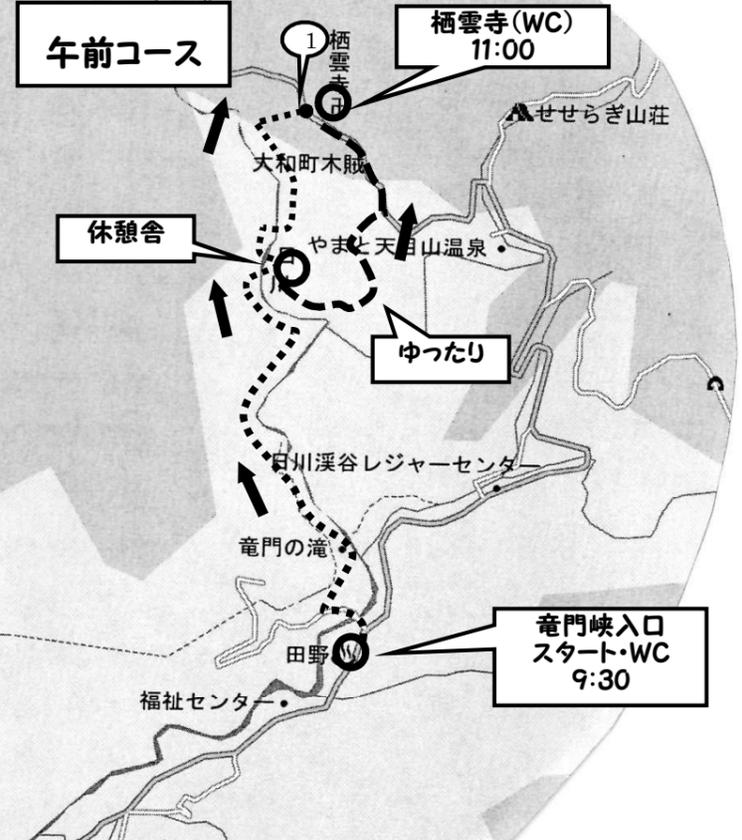
次回申込 (車内で)
木曾路・奈良井の宿ウォーク
☆期日 10月19日(日)
☆集合 富士宮駅南口 6:00
☆参加費 4800円
☆切 10月14日(火)

コース紹介
暑い夏の疲れを癒す「溪谷と秋の味覚」を求めるウォークです。竜門峡入口より眼下数十メートルもある日川溪谷橋を渡り、足元の良い急坂を上ると東電取水口があり、日川の清流の音を聞きながらさらにジグザグの道をゆっくり上ります。森林の中で汗を拭き、休みながら溪谷上りを楽しんで歩きましょう。やがて、休憩舎に到着、ここからは足場が悪い登りが続くので、足に不安のある方は迂回路を選択してください。普通コースは橋からの溪谷美を堪能し、大きな岩の間を歩き、**平戸の石門**をくぐり、木の根が岩を割って伸びている姿などを見ながら進めば、しばし疲れも忘れることでしょう。頂上にある**栖雲寺(せいうんじ)**でバスを待ち、ここから**バスでぶどうの丘**に行きます。甲府盆地を一望できる丘の上で昼食です。レストラン、温泉、土産物の店などがありますので各人自由時間を過ごしてください。午後はここからスタートです。**勝沼ぶどう郷駅**を通り、**大日影トンネル遊歩道**に入り約1.4km、東の間の涼をお楽しみください。トンネル出口のワインカーブのトイレに寄り、ぶどう畑の中を歩いて**国宝「大善寺」**前を通り、再びぶどう畑の中の道を歩きます。R20の勝沼大橋を渡ってR38を左側歩行して**勝沼氏館跡**を抜けて、祝橋を渡り終わればゴールの**金盛園(ぶどう農園)**に到着です。

参加者の皆様へ

- 主催者は、歩行中の事故について傷害保険に加入している他は応急措置以外の責任は負いません。
- スタート前には必ずトイレを済ませてください。
- 原則として右側通行を遵守し、2列以内で歩きましょう。
- 一般道を横切の場合は、役員の指示に従ってください。
- 体調が悪くなったら遠慮せずに役員に連絡願います。

緊急時連絡
勝又 健治 080-2619-5762
増田 春恵 090-4119-3056



竜門峡
日川の甲州市大和町田野地区から天目地区にかけてを竜門峡と呼んでいる。日川溪谷に沿って整備されているこの道なら、さまざまな溪谷美を満喫できる。溪谷入口から遊歩道が整備されており、ちょっとしたトレッキングにはもってこいのコース。溪谷には巨岩が横たわり、谷に架かるスリリングな丸太橋、落合三つの滝などがあり、深山幽谷の雰囲気が味わえる。巨岩が横たわる谷に架かっている丸太橋はスリリング満点。樹木には名札がつけられているので自然観察に最適。溪流の音を聞きながら進めば「落合三つの滝」があり、さらに400mほど先には休憩舎もある。